

様式第二号(第六条の二十七関係)

(表面)

一般廃棄物輸出確認申請書(個別・一括)	
平成 年 月 日	
環境大臣 殿	申請者 住 所 氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第10条第1項の規定により、一般廃棄物の輸出の確認を受けたいので、関係書類及び図面を添えて申請します。	
一般廃棄物の種類及び性状	
一般廃棄物の数量 (一括確認であつては、輸出の回数及び数量の上限)	
一般廃棄物を排出した事業場の名称及び所在地並びに施設の種類	
運 搬 を 行 う 者	住 所 氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
運 搬 施 設 の 種 類	
運 搬 経 路	
処 分 を 行 う 者	住 所 氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
処 分 を 行 う 施 設 の 種 類	
処 分 を 行 う 施 設 の 設 置 場 所	
事 務 処 理 欄	

(日本工業規格 A列4番)

(裏面)

処分を行う施設の処理能力	面積 埋立容量	$m^3 / \text{日} ( ) \text{時間}$ $t / \text{日} ( ) \text{時間}$ $m^3 / \text{時間}$ $t / \text{時間}$ $m^2$ $m^3$
処分を行う施設の処理方式及び構造並びに設備の概要		
排ガスの処理方法		
排水の処理方法		
放流水の水質		
放流水の水量		$m^3 / \text{日}$
放流水の放流方法及び放流先の概況		
輸出予定年月日 (一括確認であっては、輸出の開始予定年月日及び輸出を行う期間)		
備考 1 〃の欄は記入しないこと。 2 施設の種類については、脱水施設、焼却施設、中和施設、最終処分場等の別を記入すること。 3 排ガス、排水の処理方法については、その概要を記入するとともに、別紙に処理系統図を示すこと。 4 放流水質は、最終処分場の場合は、排水基準を定める省令第1条に規定する排水基準の項目及びダイオキシン類について放流水の予定水質を記入すること。 5 放流先の概況については、放流先の種類(河川、湖沼等)及び放流先との関係等を記入すること。 6 運搬施設が複数にわたる場合にあつては、〃欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。 7 処分を行う施設が複数にわたる場合にあつては、〃欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。		
手数料欄		